

エが 第353号 公民館報

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,839	世帯
人口	3,880	人
男	1,873	人
女	2,007	人

(令和6年7月1日現在)

第20回

四賀地区 球技大会

●第20回四賀地区球技大会 結果●

競技種目	参加チーム	ブロック・コート	優勝チーム	町	会
ソフトボール	9	Aブロック	原山	原山	山
		Bブロック	新町	新町	町
		Cブロック	板場	板場	場
ゲートボール	14	A-1コート	穴沢A	穴沢	沢
		A-2コート	穴沢B	穴沢	沢
		B-3コート	刈谷原	刈谷原町	町
		B-4コート	保福寺町B	保福寺町	町
マレットゴルフ	21	福寿草・赤松コート	板場	板場	場
		菅ノ田・松茸コート	藤池A	藤池	池
ラージボール卓球	3		刈谷原A	刈谷原町	町
ソフトバレーボール	6	リーグ優勝	殿野入	殿野入	入
		リーグ準優勝	保福寺町	保福寺町	町
		リーグ3位	ペガサス	刈谷原町	町



5月26日(日)に、ソフトバレーボール、ソフトボール、ゲートボール、ラージボール卓球、マレットゴルフの5種目で開催され、370名が参加し熱戦を繰り広げました。

最近では過疎化や少子高齢化の影響で参加チーム数も減ってきていますが、選手の皆さんは週末や夜間など仕事の合間を縫って練習を重ねて大会に臨みました。試合中は「行け!」「ナイス!」など仲間を応援する掛け声が飛び交い、なごやかながらも真剣に勝負に臨んでいました。



チャリティー映画会

能登暮らしを描いたドキュメンタリー映画、「一献(いっこん)の系譜」が5月12日(日)、「ひとにぎりの塩」が6月30日(日)に上映されました。集められた寄付金175,510円が、酒造組合や公益財団法人を通じて被災地に送られました。



インドカレーの作り方教室

5月19日(日)にインドカレーの作り方教室を行いました。講師に市内で店舗を営むインド出身の店長アシシユさんを迎え、スパイスからチキンカレーを作りました。男の1人暮らしでは簡単な料理はしても、スパイスからカレーを作ったのは初めてで本場の作り方を教わり、舌鼓を打ちました。

また、アシシユさんから故郷インドのことも教えてもらいました。自分の中の「インド像」と実際の「インド」の違いにも驚きました。なかなか外国に行くのが難しいため、国内で海外を体験できた日になりました!



バラ祭り・ ヴィーナスリーグ



6月1日(土)、2日(日)に四賀バラ公園の「第2回四賀バラまつり」でキッチンカーフェスタと、隣接する「信州グリーンローズスタジアム四賀」で女子野球の大会ヴィーナスリーグが開催され大いに盛り上がりました。四賀バラ公園は令和3年に整備され今年で3年目を迎えます。昨年から始まった「バラまつり」は近隣の皆さんがたくさん訪れてくださり、今年も、2日目はあいにくの空模様だったにもかかわらず2日間で2,000人を超える皆さんにお楽しみいただきました！400株を超える色とりどりのバラが咲く四賀バラ公園は、北アルプスを望む眺望が美しく、おとぎ話に出てくるような、まるで秘密の花園のように来園者の皆さんを迎えます。



松本市が女子野球タウンに認定を受けていることもあり、信州グリーンローズスタジアム四賀は女子野球のメッカに進化を遂げていきます。スタジアムからは活気あふれる歓声が響く素敵なイベントになりました。



松茸山荘祭り

6月9日(日)に2回目となる松茸山荘まつりが開催されました。太鼓・ピアノ・バンドの演奏や踊り・歌・変面ショーが披露されました。松茸ごはん等の飲食物販売や子ども縁日も出店され多くの人で賑わいました。



苔玉・苔ぼっくり作り

丸いフォルムとモコモコした緑が人気の苔玉。作り方と管理法の基本をスカイパークガーデンプランナーから学ぶ講座が6月7日(金)に支所工作室で開かれ、19名が参加しました。苔玉の他、松ぼっくりに苔を埋め込んだ苔ぼっくりも作成。「山の苔でも作れるね」「可愛くできた」などおしゃべりしながら細かい作業を楽しみました。



楽しい絵本の世界

読み聞かせの基本を学び、豊かな絵本の世界を体感する講座が6月21日(金)と7月1日(月)に支所会議室で開催され、延べ50人が参加しました。絵本専門士の豊嶋さおりさんを講師に、初回は小学生向けの本やテクニクの紹介、2回目は中学生から大人に向けたプログラムを実践を交えて学びました。



湧き水

▼松本ホテル学会の藤山先生によると、四賀地区のホテルは松本市の中では圧倒的な存在だそうです。ホテルの生息数もともかく、何よりホテルをはじめとする様々な生物が健全な姿で生きることができる環境が残っていること。それが地域住民によって守られていること。▼四賀小学校では総合的な学習の時間を「四賀料」と呼んで地域のことを学んでおり、この5年間は4年生になるとホテルの研究をしています。夏のホテルの観察だけでなく、餌のカワナナの調査、それを育てる用水路の調査、冬の幼虫の調査等々、様々な研究が担任の柳沢先生の指導のもとで行われてきました。研究の深まりは更なる好奇心を生み、大人たちの手の届かぬ領域に広がっているようです。ホテルから学んだ経験は彼らの今後の人生の大きな糧になるものと信じます。

▼四賀小学校内に、元々ビオトープ的な自然観察公園を作る計画だった空き地があります。いつの間にか大人の事情で止まって忘れられたのかもしれない。大人も学びましよう。